

和歌山盲学校 令和6年度 第1回学校運営協議会記録

開催日時:令和6年6月12日(月)10:00~11:30 和歌山盲学校会議室

出席者:委員6名 傍聴人(本校職員等)9人

【議題等】「学校の現状と今年度の運営方針について」
校内授業見学

【内容】

会長選出について

太田委員を会長に、植野委員を副会長に選出した。

議題「学校の現状と今年度の運営方針について」

○校長より本校の現状と運営方針について説明

・今年度の重点目標として、自立と社会参加を目指し、主体的、対話的で探究する授業づくり、視覚障害教育の専門性の維持継承、学校啓発と学校づくり、働きがいのある職場づくりであることを説明。

○協議の概要について

・教職員数や幼稚部幼児の就学先、高等部生徒の進路先について、盲学校と医療との連携について、寄宿舍の現状等について質問があり、事務局より回答をした。

・「和歌山盲学校サポートブック」の作成について、専門性の継承、センター的機能の強化に繋げる学校運営の視点で作成してはどうかという助言を頂いた。

・視覚障害者の福祉的就労について、現状の意見交換と、視覚障害者が活躍している事例等の調査を進めてみてはという助言があった。

・学校としてヘルスキーパー採用に向けた啓発に引き続き取り組んでいきたいという意見について、スポーツ大会や弁論大会等、様々な社会活動に積極的に参加することが大切という助言があった。

・教育計画について、評価のところで協議を行い授業改善に繋げていく事が大切という助言があった。

→学校評価シートの記載内容について一部より具体的に記載することとして、今年度の取り組みについて協議会として承認。

授業見学

見学後、意見交換を行う

- ・点字と紙だけでの学習と思っていたが、ICT 機器等が多く導入されており有効だと感じた。
- ・児童生徒数の減少で、集団活動をどう活かしていくのが課題と感じた。
- ・自立活動等での校舎内歩行では、靴下をはくよりも素足の方が情報や刺激が入り良いのでは。

その他

今年度の会議日程(11月、2月)を確認